



南筑後外国語教育研究サークル
会長 柳川市立三橋中学校 校長 境 宏文

〔7月25日（土）14：00～17：00 筑後市サンコア研修室にて〕

夏休みがスタートしました。今回は、小・中・高の先生方がそろい、「ICT活用」「読解力を身に付ける指導」といった点からそれぞれの学校の現状を伝え合い、よりよい授業にするための意見を交流することができました。

「基本的な授業の進め方を見直そう② 教科書本文扱い編 ～デジタル教科書を使って～」というテーマで、八女市立上陽北浜学園中学校の高山真砂江先生に、New Horizon 3「Unit 4 Learn By Losing」の1単位時間の授業を模擬授業形式で、実践紹介していただきました。主眼達成のために工夫された高山先生の手立てから、多くのことを学ぶことができました。

8月の学習会は、8月8日（土）に「特別夏季学習会 北原延晃先生講演」を実施。北原先生のお話を是非聞きたいと、多くの先生方（遠方は沖縄から参加される先生も！）が大和町公民館に集まります。100名の定員には若干空きがありますので、関心がある方はどうぞ申し込まれてください。一緒に授業づくりの極意を学びましょう！

文責 古川

八女市立上陽北浜学園中学校 高山先生より 授業提案
「教科書本文扱い ～デジタル教科書を使って～」の授業展開

単元名：Unit 4 Learn By Losing

外国人力士が、日本に初めてきたときには、うまく日本語を話せず、多くの失敗をする。ある力士が「おかみさん」を「おおかみさん」を言い間違えて、周りの人から笑われる。笑われたことによってショックを受けるが、そのような失敗から多くを学んだ。・・・という話

展開 新出語句の習得

- Power Point を使って・・・
- 新出語句を絵や使用する場面を提示することによって英語で説明されても自然に習得できる。また、使用例（英文）を示すことで本文内容につなぐことができる。

展開 わらいに応じた読みの活動

- 内容を理解させる ○正確に音読できるようにさせる
- 内容を考えながら音読できるようにさせる（異なる目的）
- ※英文はスラッシュ読み。配布された和訳は、前から前からの訳仕方。 → この手立てで速読の力がつく。

終末 まとめ

- 物語の内容を理解させたら、その内容から考えたことについて表現させる。



協議後、平成27年度の入試問題の「長文問題」を解いてみました。

速読力をつけることがいかに大切か。推測する力（場面を想像する力）がいかに大切か。また、自分の考えを持つこと→表現することは、日々の取組の積み重ねによって培われる。
.....高山先生の授業と照らし合わせて考えることができました。

<展開例>

- warm up・・・ 前時までの既習内容の本文を音読
- ↓
- 導入・・・めあてにつなぐ 教師と生徒のコミュニケーション
本文の挿絵から概要を話し、本時学習の見通しを持つ。
めあて「To read the story about foreign sumo wrestlers and learn something from it.」
- ↓
- 展開・・・ 新出語句を習得する。（絵や場面設定、使用例を用いて）
・本文の内容を理解させるために読む。（黙読）
・音読できるようにする。（デジタル教科書を使って）
自力音読→リビート音読→同時音読（ジェスチャー付）
・内容を確認するためにQ&AやT or Fに答える
・内容を理解しながら表現できるようにするために
英訳・和訳を見ながら音読→和訳だけを見ながら音読
- ↓
- 終末・・・まとめ、振り返り
本時学習でわかった内容から、自分が考えたことについて英語で書く。（書けない場合は本文から抜き出してもOK）

高山先生から学んだ！！

- わらい→まとめのつながり in put →out put 理解したことを自己表現活動につなぐことの意義！読み物教材から考えたことを書く。
- 新出語句の提示の仕方、わらいに応じた音読方法の在り方！
- デジタル教材は視覚効果、テンポの良さにより意欲が高まる。集中力がつく。用途に応じて、活用できる。マスキング、パート読み、シャドーイング
- デジタル教材は活用方法を自分が研究し、慣れておくことが大切！

